

北海道札幌視覚支援学校



学校だより

令和6年度 第3号

令和6年12月23日発行

〒064-8629

札幌市中央区南14条西12丁目1番1号

TEL 011-561-7107

URL <http://www.sapporoshikaku.hokkaido-c.ed.jp/>

「開校10年記念式典を終えて」

副校長 秋山 卓也

今年の夏も暑い時期はありましたが、昨年よりは少し穏やかな夏だったでしょうか。9月に入り少し暑い時期が続きましたが、10月頃からは北海道らしく一気に秋が訪れて来たように思います。11月後半からはあっという間に冬となっていました。

平成27年4月、この札幌市中央区南14条西12丁目の地に開校した本校は、11月9日土曜日、開校10年を祝う式典を実施しました。多くの来賓の皆様や保護者、在校生に加え、卒業生や旧職員の皆さんをお迎えし、総勢約300名の皆さんで開校10年をお祝いすることができました。

当日は、北海道教育委員会教育長 中島俊明様、本校振興会会長 吉田 洋一様から祝辞として、本校が開校するまでの沿革や開校からの様子を振り返るお話を交え、開校10年の節目をお祝いするお言葉をいただきました。また、開校から現在まで、本校の教育活動に対して大きなご支援や数々のご助言をいただいた本校振興会や学校運営協議会委員の皆様など11の団体と個人に、感謝状を贈呈しました。さらに、開校10年を記念し、鶴見大学元木章博教授より現在の本校の母体となった旧北海道高等盲学校、旧北海道札幌盲学校の3D校舍模型を寄贈いただきました。その後、式典に関連するイベントとして音楽交流会を実施しました。

この交流会には、本校の校歌「心のちから」を作詞・作曲した道内出身のシンガーソングライターみのや雅彦氏をお招きし、本校音楽部との合唱や全校幼児児童生徒を含む参加者全員との校歌の合唱などを行いました。在籍する皆が大好きな本校の校歌を、みのや氏の歌唱と演奏で会場の皆さんと一緒に歌う、感動的なイベントになりました。最後は、生徒会会長から参加いただいた皆さんにお礼の言葉を述べ、会を閉じました。

開校10年の今年度の運動会や学校祭は、開校10年記念と銘打って実施しました。また、記念品として、全校の幼児児童生徒、教職員が同じく着ることができるTシャツと点字入りのクリアファイルを製作しています。さらに、開校記念式典の実施にあわせ、この10年の本校の歩みをまとめた記念誌「開校10年」を編纂・製作しました。この記念誌はクリアファイルにQRコードを印刷し、そのリンクから閲覧することができるようにしました。加えて、開校からの卒業生を含めた関係者名簿の整理を行っています。

式典当日、御臨席をいただくとともにお祝いいただきました皆様、また本校に在籍、在職した皆様、地域で本校を支えてくださるすべての皆様に深く感謝申し上げます。

今後とも、北海道札幌視覚支援学校を温かく見守り、ご支援くださいますようよろしくお願いいたします。

幼稚園

「幼稚園ピクニック」

教諭 島貫 麻衣子

9月17日(火)に白石区にある川下公園に出かけました。バス、地下鉄、またバスと乗り継ぎの多い移動でしたが、川下公園行きのバスは人が少なく、ゆったりとした時間を過ごすことができました。年少児と公園で待ち合わせをし、お待ちかねの遊具広場へ。年長児は色々な滑り台に挑戦！綱やはしご、ロープをつかんで登った後、長い滑り台や急な滑り台の滑り心地を楽しんでいました。年少児も滑り台を繰り返し滑り、気持ちのよい風を感じていました。次のお楽しみはお弁当タイム。小高い丘でお弁当を開け、ホッと一息。朝から雨模様で天気心配でしたが、青空の下で元気にピクニックを楽しむことができました。



小学部

「学校祭の思い出」

小学部 1 組 谷川 美里・吉岡 愛琉

Q. 学校祭で一番楽しかったことはなんですか。

美里さんは、がらがらどんです。二番目の二ひきのやぎの赤のがらがらどんが楽しかったです。

愛琉さんは、みんなでチャレンジを歌ったのが楽しかったです。

Q.学校祭の劇ではどんなことを頑張りましたか。

美里さんは、セリフとトロールをやっつけるのにボールを投げるのを頑張りました。歌も頑張りました。

愛琉さんは、がらがらどんを頑張りました。フィナーレとチャレンジを歌うのを頑張りました。

Q. 今度やってみたいことはありますか。

美里さんは、高校生みたいに楽器を吹いてみたいです。

愛琉さんは、楽器の演奏でキーボードを演奏したいです。



「学校祭を振り返って」

小学部 1 年 瀬川 優萌

学校さいのステージはっぴょうで、「8ぴきのやぎのがらがらどん」のげきをしました。わたしは、うたのれんしゅうをがんばりました。げきで、はしをわたったあとに、じぶんたちでつくったかえうたをうたいました。うたったあとに、「メェー。」と、なきごえもつけました。

本ばんは、きんちょうしたけれど、大きなこえて、ことばをいうことができました。らいねんの学校さいでは、がっきのえんそうをしてみたいです。

小学部 2 年 山下 結禾

わたしは、小1組、3組、ようちぶさんと、「8ぴきのやぎのがらがらどん」のげきをやりました。がらがらどんのうたは、「3ぴき」を「8ぴき」にかえることをわすれないようにしました。

「どうか、食べないで〜。」というせりふをつけたしました。手を組んでおねがいするポーズもつけてみました。トルルとたたかういちばん大きなやぎをおうえんするときは、大きな声を出しました。

げきをやるのは楽しかったので、来年は、たんていがなぞときをするげきをやってみたいです。



中学部

「ECC」

中学部 1 年 中村 颯太

上手くいかない練習にまたさらに練習を重ね、遂に始まる ECC。

待ちに待ってた ECC。待ち構えているのはアーティスティックなカボチャとハロウィンな曲、おかしい状況に笑う俺と一部の人たち。そして突如緊張する一同。心臓の鼓動がなり始める。

みんなの話を聞いて最初は緊張していたけれど、ジェyson先生と話していると緊張が解けて楽しく話せました。

採点が始まった、物々しい雰囲気会場を包む。そしてもう一度なり始める心臓の鼓動。そして上位、特別賞が渡された3名には拍手喝采！

「おめでとう！」の声も。みんな来年は何のお話をするかお楽しみに！



「職場体験学習」

中学部3年 齊藤 雄聖

私が職場体験で訪問した事業所はマックスバリュ南15条店です。期間は11月6日～7日で、2日とも10時～14時の間で体験させていただきました。

実際に私が体験した仕事は、品出しと前出しです。

品出しでは、少なくなった商品を足す作業で、賞味期限の新しい順に奥に詰めていかなければならず、古い商品を1回出して置いていくのでとても大変でした。特に冷凍食品の品出しでは手が冷えてとても辛かったです。

前出しでは、散らばった商品や奥にいった商品を前に出していく作業で、作業が終わって商品が綺麗に並んでいる棚を見て、とても気持ちよくやりがいを感じました。

お店にいた従業員さんたちはとても優しく親切で、丁寧に教えていただきました。

普段私たちが何気なく手に取っていく商品は、実は店員さんたちが一生懸命考えて並べてくれているものだと思いました。

今後、学校を卒業して就職することになっても、この2日間の経験を活かして社会の一員としての気持ちを持ち、働いていけるようになりたいです。



高等部普通科

「光塩学園調理製菓

専門学校との交流」

高等部普通科2年1組 岩本 果穂

私は、11月14日に光塩学園調理製菓専門学校へ行き、ピザとジュレを作りました。ピザを作るのは初めてで、上手に作る事ができるか不安でしたが、私のグループを担当された学生の方が、優しく丁寧に教えてくださったので、美味しく作ることが出来ました。また、その学生の方は、ずっと屈んで私たちと目線が合うようにして接してくださったことがとても印象に残っています。

ピザを作るのには工程が多く、一番大変なのは生地をこねる作業でした。ですが、この作業がピザを作る上で一番重要な工程と聞いたので頑張りました。ピザの具材は色々な種類があり、彩りが良く、とても見栄えが良かったです。

ジュレは、普段食べているような物よりも、イチゴやキウイなど、フルーツの種類が多く色も綺麗でした。本格的でとても美味しかったです。ジュレを固める前に、アルコールを吹きかけることで、ジュレの上に浮いていた気泡を抜くことが出来ることを初めて知りました。自分で作った料理は、より一層美味しく感じました。そして、和やかな雰囲気の中で調理することがとても楽しく美味しい料理を作る事に繋がると感じました。

今回、学生みなさんに教えていただいたことや、調理することの楽しさを体験したことなどを、これからの自分の生活にかاشしていきたいと思います。



高等部普通科 2 年 1 組 中村 蕾咲

私は、交流学习で、光塩学園調理製菓専門学校に行ってきました。専門学校に行く前に「今日は、専門学校生になったつもりで、たくさんのことを学んで進路活動に生かそう」と気を引き締めて訪問しました。

調理実習では、最初に学生の方が実際に作って見本を見せてくれました。素早く、そして丁寧に調理する学生の姿に「これから私たちが実際にこれを作るのか、こんなに素早くできるのかな」と緊張し不安になりました。

しかし、いざ調理し始めると、担当の学生の方が優しく教えてくださり、おかげで美味しく作ることができました。私が特に大変だったのは、ピザ生地をこねるところでした。その理由は、手の動かし方が、経験のない手の使い方をしていたからです。さらに、こねる動作の他にも折りたたむという動きもありました。ときどきこね、ときどき折りたたみます。私は、ピザを生地から作るのは初めてでしたので、とても印象に残り、今度は家でも作ってみたいと思いました。

今回の交流学习を通して、物事は、素早さや丁寧さのどちらも大事であること、さら

に、何かをしている最中に待ち時間ができたらその時間を無駄にしないことを学びました。この学習を今後の進路活動に生かしていきたいです。また、料理を趣味にしたいなと思いました。



高等部普通科 2 年 1 組 吉田 穂歌

私は、交流学习で11月14日に、光塩調理製菓専門学校に行ってきました。そこで、ピザとジュレの作り方を教えていただきました。ピザは、生地を捏ねるところが難しかったのですが、担当の学生の方に丁寧に教えていただいたので上手く捏ねることができました。また、ジュレは、アガーやレモン汁で固まるという知識を得ることができました。発酵時間や焼き時間を経て、しばらくして完成した料理を食べると、ピザはクリスピーでパリパリの楽しい食感でした。アスパラは少し苦手だったのですが、柔らかく食べやすかったです。ジュレは白ワインのアルコールがしっかり飛んでいてかなり美味しかったです。きっと、担当の学生の方の教え方が上手だったので、こんなにも美味しいものが出来上がったのだと思います。私は今後、ピザとジュレを

調理実習や家庭で作ってみたいと思いました。白ワインを入手するのは少し大変なので何か代用品を用意して、今回引率しなかった先生方や家族に食べて欲しいなと思います。その為にも、今回の体験をしっかりと忘れないよう胸に留めておきたいです。



高等部専攻科

「学校祭を終えて」

専攻科理療科2年1組 佐々木 好誠

秋も深まり、少しずつ冬の足音が聞こえてくる季節となりましたが、皆さまお元気にお過ごしでしょうか。

10月19日・20日の2日間にわたり開催された今年の学校祭は、開校10周年という節目を迎えた特別なものでした。

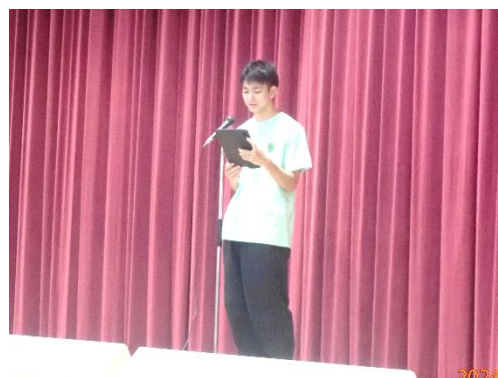
10周年記念テーマ「つないだ笑顔は、ほら未来へと」を学校祭テーマとして掲げ、シンボルマークやテーマソングの制作など、記念を祝うさまざまな試みが行われました。

1日目の全校合唱では、開校10周年記念のTシャツを全員が着用し、一体感のある合唱を披露しました。伴奏には、これまでにない多くの楽器が使われ、迫力のある演奏が会場を包みました。私はその合唱の指揮

者を務めることになり、人生初の指揮を経験しました。指揮者としてみんなの顔がよく見え、素敵な笑顔で歌う姿が印象的でした。そのおかげで、緊張せず楽しく指揮をすることができました。

2日目の模擬店や展示では、廊下からあふれんばかりの賑わいがあり、どのお店も大盛況でした。少ない休憩時間を使って、たくさんのお店を回ることができ、特にスマイル広場で味わったカフェラテとクッキーが印象に残っています。

10周年を迎えた今年の学校祭は、参加したみんなの笑顔と協力で、まさに記念にふさわしい素晴らしいイベントとなりました。私も貴重な経験を得ることができ、この学校で過ごす時間に改めて感謝の気持ちを抱いています。来年も、また素敵な学校祭が迎えられることを楽しみにしています。



「北海道マラソンボランティア マッサージを終えて」

専攻科理療科2年2組 丸岡 瑠成

8月25日（日）に校外臨床実習として専攻科生徒全員で北海道マラソンのボランティアマッサージを行いました。私が入学してから2回目でした。8人のランナーの方に下肢、殿部、腰部のマッサージ施術を行いました。私は去年、初めて外部の方を施術したので、とても緊張していましたが、今年で2回目だったこともあり、スムーズに行うことができました。私はコミュニケーションをとることが得意ではありませんが、患者さんに楽になっていただけるよう丁寧な施術を意識して行いました。終わってからお礼の言葉をいただけた時は、とてもやりがいを感じました。

理療師の仕事は常に患者さんとのやりとりや信頼関係があって成り立ちます。今後は技術面だけでなく、コミュニケーションで相手との信頼関係を築く力もつけていきたいと思います。また、外部の方を施術できる、このような貴重な機会を通してやりがいでなく、楽しさも感じることができました。

今後は学校の授業でも患者さんを施術する機会が多くなります。この経験を活かしてさらに向上心を持って頑張っていきたいと思います。



「校外臨床実習（北海道庁での ボランティアマッサージ）」

専攻科理療科1年 高村 直美

11月18日、私たちは道庁のロビーをお借りし、「ほっこりふれあいプロジェクト」として15分のボランティアマッサージを実施しました。専攻科生16名が2グループに分かれ、それぞれ6名ずつ担当し、ご来場くださった方々に施術を行いました。この経験は私たちにとって非常に貴重なものでした。

人は骨格や筋肉の付き方が異なるだけでなく、不調を感じている箇所とコリが強く出ている箇所が異なる場合もあります。また、強い指圧を求める方もいれば、優しく触れる程度の弱い指圧を好む方もいます。どのように施術するかを考え、実行するためには、経験を重ねることが必要です。

短い時間ではありましたが、1年生の私も参加させていただけたことは、早い段階で経験を積むことができる貴重な学びとなりました。また、按摩を初めて受けられた方にその良さを知っていただけたら、学校の臨床に興味を持ってくださった方がいらっしまったこともあり、PR活動に貢献できたことを嬉しく思います。

今回の経験を生かし、今後の学習に取り組んでいこうと思います。



1・2・3月の主な行事

【1月】

- 1月15日（水） 3学期始業式（幼小中）
集会（高）
お悩み相談週間（～29日）
31日（金） 入学者選考検査（高）
臨時休業日

【2月】

- 2月 3日（月） 豆まき会（幼）
7日（金） 午前授業
13日（木） 卒業を祝う会（普23組）
19日（水） 学年末考査（中高）
中学部20日（木）まで
高等部21日（金）まで

【3月】

- 3月 1日（土） 卒業式（高）
3日（月） 振替休日（高）
4日（火） お別れ会（幼）
7日（金） 第3回参観日
12日（水） 送る会（小）
19日（水） 修了・卒業式（幼小中）
20日（木） 春分の日
24日（金） 修了式（幼小中）
後期終業式（高）
離任式



後記にかえて

第4号は、3月24日発行の予定です。皆様、体調に気を付けてお過ごし下さい。